

向きを変えれば、 追い風になる。

世界では「サーキュラーエコノミー」への移行が急速に加速しています。資源の枯渇。環境汚染。日本の企業も例外なく、対策が求められています。

向かい風か、追い風か。捉え方ひとつで、
たくさんのチャンスが見つかります。

競争ではなく、共創を。

自治体、教育機関、民間企業が連携すれば、
地方から世界を変えることもできるはずです。

サーキュラーエコノミー
チャンスは、地方にある

サーキュラーエコノミーによる地方創生シンポジウムin富山

2025.10.17



14:00-17:00

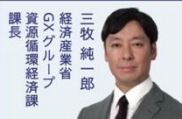
開場 13:30

📍 ボルファートとやま 真珠の間 富山県富山市奥田新町8-1

定員150名 事前申込制・参加無料(一般参加可)

プログラム

14:05～ 基調講演



三牧 純一郎
経済産業省
資源循環経済課
課長

14:25～ 基調講演



新田 八朗
富山県知事
富山県における
サーキュラーエコノミー
推進の取り組み

15:00～ パネルディスカッション



小野 英樹
富山大学
先進アルミニウム
国際研究センター
副センター長

テーマ① 富山のアルミ産業の資源循環における先進性と地域間連携の展望
テーマ② プラスチック領域における資源循環の最新の取り組み



山室 芳剛
富山県
商工労働部長



岡田 恒明
株式会社竹中工務店
経営企画室長



亀田 隆夫
三光合成株式会社
上級執行役員
次世代技術部部長

ファシリテーター



橋本 寛
デロイト・トーマツ
コンサルティング
合同会社
ディレクター

PROGRAM シンポジウムプログラム

富山の主要産業であるアルミ産業とプラスチックの資源循環をテーマに、先進的なサーキュラーエコノミーの取り組みを行なっている産官学による基調講演やパネルディスカッションを行います

基調講演	14:05	サーキュラーエコノミー 実現に向けた産官学連携	経済産業省 GXグループ 資源循環経済課 課長 三牧 純一郎	
	14:25	富山県における サーキュラーエコノミー 推進の取り組み	富山県知事 新田 八朗	
パネルディスカッション	15:00 テーマ①	富山のアルミ産業の資源循環における 先進性と地域間連携の展望	経済産業省 GXグループ 資源循環経済課 課長 三牧 純一郎	
			富山県 商工労働部長 山室 芳剛	
		富山大学 先進アルミニウム 国際研究センター 副センター長 小野 英樹		
			株式会社竹中工務店 経営企画室長 岡田 恒明	
	15:50 テーマ②	プラスチック領域における資源循環の最新の取り組み	経済産業省 GXグループ 資源循環経済課 課長 三牧 純一郎	
			富山県 商工労働部長 山室 芳剛	
		株式会社竹中工務店 経営企画室長 岡田 恒明		
			三光合成株式会社 上級執行役員 次世代技術部 部長 亀田 隆夫	
展示・交流会	16:20	Meetup (ネットワーキング・ピッチ)	名刺交換&ネットワーキング、 ピッチの時間をご用意	

※プログラム内容や時間は事前の予告なく変更の可能性があります。予めご了承ください。

サーキュラーエコノミー(CE)とは

大量生産・大量廃棄から脱却し、始めから廃棄や汚染を生み出さない仕組みをつくる経済モデル。資源の効率的・循環的な利用を図りつつ、ストックを有効活用しながらサービス化等を通じ、付加価値を最大化させることを目指す。



始めから
廃棄物を出さない

シンポジウムへの 参加申し込みはこちら ▶

申し込みフォームURL:
<https://forms.cloud.microsoft/e/AKp73MCeXj>



申し込みフォーム

サーキュラーパートナーズ(CPs)地方創生シンポジウム運営事務局
MAIL: cps_symposium@tohatsu.co.jp